

2016年 やまがた公益大賞 応募団体一覧

別紙2

(応募順)

	活動名	団体名	活動の概要
1	新庄市エコロジーガーデン交流拡大プロジェクト	新庄市エコロジーガーデン交流拡大プロジェクト実行委員会（新庄市）	旧蚕糸試験所・新庄市エコロジーガーデンの保存と利活用を図るとともに、当施設を拠点とした地域の交流拡大を目指すため、地域の農作物や加工品等を対面販売するマルシェや芸術祭等を開催している。
2	山形県での地域コミュニティを含めた公益活動セクターへの支援活動	特定非営利活動法人 山形の公益活動を応援する会・アミル（山形市）	山形県内において、広く地域や分野を越えた NPO の活動基盤強化及びネットワーク構築を企業や行政との協働により促進し、住みよいコミュニティの形成に寄与することを目指し、山形市市民活動支援センターの指定管理や復興ボランティア支援センター山形の運営等を行っている。
3	福島原発災害による避難児童と山形県民の交流およびカウンセリング受付事業	寺子屋子ども大学（山形市）	東日本大震災後、福島県からの避難世帯の子どもたちを対象とした学習支援に端を発し、山形県内の子どもをも対象とした理科実験教室や音楽教室などの特別授業を開催している。また、避難者の心のケアに取り組むため、臨床心理士と連携して個別カウンセリング事業を行っている。
4	山形県における禁煙推進（受動喫煙防止、喫煙防止教育、禁煙支援）	特定非営利活動法人 山形県喫煙問題研究所（山形市）	受動喫煙の無い環境作り、低年齢からの喫煙防止教育、未成年者の禁煙治療の普及等のための活動を行い、県民の健康増進を図るため、啓発活動や市民公開講座を開催するほか、リーフレットの作成・配布等の事業を行っている。
5	地域環境改善活動	特定非営利活動法人 グラウンドワーク寒河江（寒河江市）	「行政・住民・企業がパートナーシップを組み、地域環境の改善を通して、経済及び社会の再生を図り、持続可能な地域社会を構築すること」を趣旨とするグラウンドワークの理念のもと、寒河江市内において、公園整備、地域環境改善活動、環境教育活動、まちづくり団体への支援活動等を展開している。
6	出会う、つながる こしゃってマルシェ	くしびきこしゃってプロジェクト（鶴岡市）	「手作り」をテーマに様々な「出会い」「つながり」を通して、庄内・鶴岡らしいライフスタイルやこの地域に暮らす魅力の共有に貢献し、幅広い世代の市民に地域の魅力を発見してもらう場づくりを行うことを目指し、年4回の手作り市「こしゃってマルシェ」の開催のほか、木工体験ワークショップ等を行っている。
7	あいらぶ末広 楽市楽茶	あいらぶ末広 楽市楽茶（山形市）	末広地区に住む様々な住民、地区に縁のある方々が交流し、活動を共にすることで、互助・共助の仕組みを作るとともに、地域の活性化を目指し、2ヶ月に一度「楽市楽茶」を開催し、地域の賑わい作りの創出、地域住民が集う「場作り」の実施、顔の見える関係性の構築を行っている。
8	ブルーペイント大作戦	Gratitude（南陽市）	障がい者や高齢者の外出促進を図ることを目的とし、ボランティアを募り「障害者等用多目的駐車場（青色駐車場）」の整備を行い、また、活動に参加した市民ボランティアにもバリアフリーに興味を持ってもらう機会とすることで、「心のバリアフリー」の理解推進を図っている。